健康管理と健康相談等

学業を行っていくには、心身ともに健康であることが重要です。大学に入学したことによって、 通学時間や生活のリズムが大きく変化することもありますから、体調には十分注意してください。 なお、健康を損なうおそれのある喫煙は、健康の保持や増進に関わる者にとって、また集団生活をする 上で好ましくありませんから、キャンパス内は校舎内外を問わずすべて禁煙です。

1) 定期健康診断・感染対策

全学年を対象に定期健康診断を実施しています。自分の健康管理のために、また医療施設内やキャンパス内での感染対策上、必ず健康診断を受けてください。キャンパス内や病院で行う実習、演習、講義では、特に胸部レントゲン検査で肺結核などの感染性の病気がないこと、流行性ウィルス性疾患(麻疹、流行性耳下腺炎、水痘、風疹、インフルエンザ)やB型肝炎に対する免疫をもっていることが求められます。就職先で健康診断を受診する人は、健診結果を安全衛生管理室(保健室)まで期限内に提出してください。浦安キャンパスでは健康診断時に一般健診の他に4種流行性ウィルス性感染症(麻疹、流行性耳下腺炎、水痘、風疹)の抗体検査及び、B型肝炎ウィルスの抗原、抗体(HBs 抗原、HBs 抗体)の血液検査を行います。また、毎年10月~11月に全学生(希望者)を対象にインフルエンザワクチン接種を行います。

(1) 附属病院での演習・研究と免疫について

- ①4 種流行性ウィルス性疾患に対する免疫をもっていること(下記表の抗体価を満たしている事)、もしくは1歳以上で2回のワクチン接種の確認(ワクチン接種記録の提出)ができること
 - ※2 回接種していても下記の値を満たさない場合には、発症を必ずしも予防できないため、流行期における実習では入室の制限等が生じます。

【4種流行性ウィルス性疾患の判断基準 (EIA法 (IgG)) の目安】

疾患名	あと2回の 予防接種が必要	あと1回の 予防接種が必要	今すぐの 予防接種は不要
麻しん	2.0未満	2.0以上16.0未満	16.0以上
風しん	2.0未満	2.0以上8.0未満	8.0以上
流行性耳下腺炎 (ムンプス)	2.0未満	2.0以上4.0未満	4.0以上
水痘	2.0未満	2.0以上4.0未満	4.0以上

(日本環境感染学会 医療関係者のためのワクチンガイドライン第3版に基づき作成) *アレルギー体質やワクチンに副反応等あり、ワクチン接種のできない学生は除きます。

- ②B型肝炎ウィルスに対する免疫をもっていること
 - ワクチンは 0、1、6 か月後の 3 回接種(1 シリーズ)を行い、1 シリーズ終了後 1~2 か月後に HBs 抗体検査で 10 mIU/mL 以上であれば免疫獲得と判定する。
- ③季節性インフルエンザは、毎年遅くとも11月末日までにワクチン接種を完了すること。
- ④「感染症免疫記録カード」をネームプレートに入れ、自身の感染症の抗体価・ワクチン接種歴を携帯すること。

(3) 附属病院での演習・研究中の感染症罹患後あるいは曝露後の管理について *就業(就学)自粛期間の一覧(各疾患に対する免疫があれば、曝露後の対応は不要です)

疾患名	区別	就業(就学)自粛期間	
季節性インフルエンザ	罹患	発熱から5日間(発熱日を0とする)	
	曝露後	最終曝露日3日間	
麻しん	罹患	発疹出現後4日間(発疹出現日を0とする)	
	曝露後	曝露後7日目から21日目まで	
風しん	罹患	発疹出現後4日間(発疹出現日を0とする)	
	曝露後	曝露後14日目から21日目まで	
流行性耳下腺炎 (ムンプス)	罹患	耳下腺腫脹後5日間(腫脹出現日を1とする)	
	曝露後	曝露後 16 日目から 18 日目まで	
水痘 (帯状疱疹)	罹患	発疹が痂皮化するまで	
	曝露後	曝露後14日目から21日目まで	
流行性角結膜炎(EKC)	罹患	罹患期間中(医師の診断により変更)	
感染性胃腸炎 (ノロウイルスなど)	罹患	症状消失後 48 時間まで	
細菌性腸炎	罹患	適切な抗菌薬投与が行われ、なおかつ症状消失 後 48 時間を経過 (※1)	
マイコプラズマ感染症	罹患	治療開始から5日間(改善しない場合は医師に 相談) (※2)	
猩紅熱	罹患	抗菌薬投与開始後 24 時間まで	
髄膜炎	罹患	抗菌薬投与開始後 24 時間まで	
溶連菌感染症	罹患	治療開始から 24 時間	
手足口病	罹患	原則、発症日から5日間 水泡が消失していなければ、消失まで延長	
新型コロナウィルス感染症(※3)	罹患 暴露後	無症候性病原体保有者:検体採取日を0日として10日以上経過 有症状者:症状出現日を0日として14日以上経過し、かつ症状軽快後3日間経過 復職(復学)可能な体調でない場合は延長	
	茶路 饭	濃厚接触者となった場合、最終接触日を0 日として14日間	

- ◆就学自粛期間の間、課外活動は、療養による安静と伝播防止の観点から、一切禁止とします。
- ※1 ただし、細菌性食中毒の起炎菌が検出された場合(ウイルス性以外の場合)、病院実習中の学生は、食品衛生関連法規に準じ、5日間の抗菌薬治療終了後に48時間以上経過してから便培養を提出し、24時間以上の間隔をあけた連続2回の便培養陰性化を確認するまで就業(就学)停止とします。なお、病院実習以外の部授業については、症状消失後48時間経過すれば出席可能と

します。診断書を提出して下さい。

- ※2 マイコプラズマの場合、症状が軽微で院内に立ち入らない学生は、マスク着用して授業・試験・ 実習に限り就学を認めます。診断書を提出して下さい。
- ※3 新型コロナウィルス感染症は指定感染症であるため、復職(復学)時期の最終判断は安全衛生 管理室が決定する。
- (4) キャンパス (附属病院敷地内を除く) の感染対策について

キャンパスにおいても感染対策を行っています。海外旅行時の赤痢等も含め、感染症や海外旅行時の赤痢等、感染症罹患時は、すみやかに事務室まで連絡して下さい。自宅療養期間は学校保健安全法に準じますが(季節性インフルエンザ:発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで、百日咳:特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで、など)、不明の場合は浦安キャンパス安全衛生管理室(保健室)まで問い合わせて下さい。なお、感染症状が疑われる場合、感染拡大の危険がありますので、登校前に受診して下さい。

2) 安全衛生管理室

学生の心身の健康を管理し、かつ健康保持に関する相談等に対応するために、安全衛生管理室を設けています。

- (1) 浦安キャンパス安全衛生管理室(保健室)
 - 1階の中庭に面したところにあります。開室時間は、9:00~17:00 (月曜日~金曜日)です。 学内での負傷や体調不良時などは、校医、安全衛生管理室看護師、または教員が容態をみて、応急 処置などの対応をします。また休養が必要な場合は、安全衛生管理室のベッドが利用できます。さ らに、容態が悪い場合には、順天堂大学附属病院への受診を手配します。
- (2) 本郷・お茶の水キャンパス安全衛生管理室 応急処置や健康相談に応じています。怪我・病状等の状況に応じて、順天堂大学附属病院等への受 診紹介も行います。
- (3) 三島キャンパス安全衛生管理室

開室は $9:00\sim17:00$ です。安全衛生管理室利用に関しては三島キャンパス事務室まで問い合わせてください。

3) 学生相談室

学生生活を始めとした様々な悩みや心配などについて、学生生活がより充実したものとなるよう、浦安キャンパス学生相談室を設置しています。

学生相談室には、「こころの相談窓口」と「ハラスメントに関する窓口」があります。学生相談室の利用方法など詳細については、別途配布している「学生相談室のしおり」または学内専用ホームページをご確認ください。

《相談のながれ》 相談者(学生) 窓口② 窓口①こころの相談 ハラスメントに関する相談 相談員:臨床心理士 相談員:学内教員 【予約方法】 【予約方法】 以下の好きな方法でご利用ください。 以下の好きな方法でご利用ください。 ①メールで予約 ①メールで予約 counsel@juntendo.ac.jp uc-gakusei@juntendo.ac.jp ②安全衛生管理室(保健室)で予約 ③安全衛生管理室(保健室)を ②事務室で予約(担当:学生部担当事務) 直接訪問 *相談できる教員はしおり参照 ※水曜 10:30~17:30 第 2.4 木曜 10:30~17:30 は臨床心理士が在室しています。 学生相談室等で 日時、相談する教員 臨床心理士に相談 場所を調整して相談

*学生の皆さんの相談内容や希望に応じて、相談員を紹介します。

4) 新型コロナウイルス流行拡大防止に伴う行動について

①マスクの着用について

順天堂大学では、キャンパス内においてサージカルマスクの着用が強く推奨されています(マスクへのアレルギー等を有する場合は除く)。学生の皆さんは、それらの場所だけでなく、登下校時や外出時も同等のマスクを着用するように心がけてください。安全衛生管理室から、登校授業再開にあたり、ウレタンマスクは飛沫の飛散防止効果が低いため、使用しないことなどが通知されています。適切なマスクを着用することで、周囲の人に感染させないだけでなく、自らも身を守るように心がけましょう。

なお、サージカルマスクと性能が同等の不織布を用いたマスク(花粉やPM2.5 を 99.9%以上防ぐ等の表示があるもの)が比較的容易に手に入るようになっています。

②キャンパス内での食事の際のルールについて

新型コロナウイルス感染症でもっとも感染リスクの高い行為は「食事中の会話」です。食堂等の食事可能場所では掲示の指示に従った座席で食事してください。また、食事中は会話をせず、食事が終了次第、マスクを着用するようにしてください。食事はできるだけ短時間にすませるようにしてください。

5) 附属病院への受診

(1) 外来診療受付時間

診療科によって時間が異なる場合がありますので、病院のホームページ等で確認の上、受診して下さい。時間外で緊急の場合は救急外来の受診となります。

○順天堂医院

TEL : 03-3813-3111

: https://www.juntendo.ac.jp/hospital/clinic/



○浦安病院

TEL: 047-353-3111

HP : http://www.hosp-urayasu.juntendo.ac.jp/coming_to_0/outpatient/



○静岡病院

TEL: 055-948-3111

HP : https://www.hosp-shizuoka.juntendo.ac.jp/outpatient/



○越谷病院

TEL: 048-975-0321

HP : https://hosp-koshigaya.juntendo.ac.jp/outpatient/



○順天堂東京江東高齢者医療センター

TEL: 03-5632-3111

HP : https://www.juntendo.ac.jp/hospital_gmc/guide/



○練馬病院

TEL: 03-5923-3111

HP : https://www.juntendo.ac.jp/hospital_nerima/visit/

